



今号に「ぐんま広報11月号」が折り込まれています。ぜひご覧ください。

群馬県議会だより 第106号



題字は群馬県立桐生高等学校2年生 書道部 みやた ななせ 宮田 七瀬さんの書道作品です

発行／群馬県議会 編集／県議会図書広報委員会
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 TEL 027-226-4131 (政策広報課)

第3回前期定例会開催

吾妻溪谷(東吾妻町)

「耶馬溪しのぐ吾妻峡」と上毛かるたに詠まれるとおり、関東の耶馬溪とも呼ばれ、吾妻峡として国の名勝に指定されています。四季折々の風景が楽しめ、例年11月上旬頃には紅葉が見頃となります。

第3回前期定例会のあらまし

▶ 令和7年第3回定例会は、9月18日から12月12日までの86日間にわたって開催されています。

今回は、10月9日までの前期定例会についてお知らせします。
10月10日以降については、次号に掲載します。

※第3回前期定例会の詳細(議案、賛否など)は、こちらの二次元コードから▶



▶ 議案

9月18日には、知事から、米国関税、物価高騰、猛暑等に対応するための経費や、県民の安全確保や子ども施策を充実させる経費等、**73億1,778万円を増額する一般会計補正予算案**など**22議案**が提出されました。9月29日には人事案件**1議案**が、10月9日には令和6年度決算の認定など**12議案**が提出されました。

議会からは、議員提出議案として、政治倫理の向上に関する決議案など**2議案**が発議され、委員会提出議案として、意見書案**2議案**、決算特別委員会の設置に係る**1議案**の計**5議案**が発議されました。

▶ 質疑及び一般質問

12人の議員による質疑及び一般質問が行われ、県政全般について活発な議論が交わされました。(3面参照)

▶ 常任委員会・特別委員会

各常任委員会、各特別委員会が開催され、付託議案や所管する事項などについて審査を行いました。

▶ 議決

議決は、9月18日、9月29日及び10月9日に行われました。

知事から提出された**議案**は、決算特別委員会に付託された決算に係る議案を除き、全て**可決・同意**されました。

議会から発議された**議案**は、いずれも**可決**されました。また、**10件**の**請願**が採択されました。

▶ 可決された主な議案

- 令和7年度群馬県一般会計補正予算(第4号)
- 群馬県議会における政治倫理の向上に関する決議
- 県議会議員の議員報酬等支給条例の一部を改正する条例

▶ 可決された意見書

- 医療機関の経営改善及び医療・介護人材確保のための診療報酬・介護報酬等の再改定、財政支援の充実を求める意見書
- 農業農村整備事業の推進についての意見書



請願・陳情
の手引きの
詳細は
こちらから



※オンラインによる提出が可能となりました

常任委員会の活動 調査を本県施策の進展に役立てます

県議会に設置されている委員会では、担当する所管事項について、現場に出向いて調査活動を行っています。県の部長や課長も同行し、先進的な取組などを調査することで、今後の施策の進展に役立てています。

今号では、8～9月に実施した5つの常任委員会による県内調査の詳細をお知らせします。

CHECK!

各委員会名の横にある二次元コードから調査の詳細がご覧になれます

総務企画常任委員会

委員長：高井俊一郎、副委員長：矢野英司
出席委員：井田泉、水野俊雄、金井康夫、井田泰彦、宮崎岳志、丹羽あゆみ
調査日程：令和7年8月28日（木）

①群馬県立館林美術館（館林市）

【調査目的】芸術文化の振興
県立館林美術館の特徴である、彫刻などの造形美術に関する展示や、ワークショップ開催など、新たな来館者を増やす取組について調査を行いました。



県立館林美術館で説明を受ける様子

②大泉町役場（邑楽郡大泉町）

【調査目的】多文化共生の推進
地域活動などを通じて外国人住民と交流を深め、互いに尊重、協力しながら多文化共生を進めている大泉町の現状や取組について調査を行いました。

健康福祉常任委員会

委員長：牛木義、副委員長：今井俊哉
出席委員：久保田順一郎、大和勲、金沢充隆、鈴木敦子、鈴木数成、大沢綾子
調査日程：令和7年8月26日（火）

①医療法人大和会 西毛病院（富岡市）

【調査目的】保健医療対策の充実
医療を取り巻く厳しい環境の中、民間病院における経営状況等を把握するため、医療法人大和会西毛病院の調査を行いました。

②社会福祉法人植竹会（伊勢崎市）

【調査目的】社会福祉・社会保障の充実
幼保連携型認定こども園や特別養護老人ホームの運営による園児と高齢者との交流など、地域福祉向上のための活動について調査を行いました。



植竹会で説明を受ける様子

環境農林常任委員会

委員長：亀山貴史、副委員長：水野喜徳
出席委員：橋爪洋介、後藤克己、須藤和臣、川野辺達也、須永聡
調査日程：令和7年8月26日（火）

①Gunma Flower Park⁺（前橋市）

【調査目的】食料・農業・農村振興対策
令和7年10月リニューアルオープンしたGunma Flower Park⁺の整備の状況等について調査を行いました。



Gunma Flower Park⁺で説明を受ける様子

産経土木常任委員会

委員長：斉藤優、副委員長：追川徳信
出席委員：狩野浩志、あべともよ、酒井宏明、安孫子哲、薬丸潔、大林裕子、森昌彦、中島豪
調査日程：令和7年8月27日（水）

①高崎市小栗上野介プロジェクト推進協議会（高崎市）

【調査目的】観光物産の振興
NHK大河ドラマで描かれることを受けて立ち上げられた、高崎市小栗上野介プロジェクト推進協議会の観光推進の取組について調査を行いました。



東善寺で説明を受ける様子

文教警察常任委員会

委員長：松本基志、副委員長：入内島道隆
出席委員：星野寛、金子渡、加賀谷富士子、秋山健太郎、松本隆志、清水大樹
調査日程：令和7年9月12日（金）

①群馬県警察鑑識科学センター（前橋市）

【調査目的】警察体制の確立
犯罪現場から採取された遺留品等の鑑定や検査のほか、直轄警察犬の訓練などの捜査支援に係る取組について、調査を行いました。

②群馬県立沼田高等学校（沼田市）

【調査目的】教育体制の確立、教育施設の整備促進
高いレベルの進学を目指す新高等学校として、令和7年4月1日に開校した当校における教育内容の特色や施設の整備状況について、調査を行いました。



沼田高等学校で説明を受ける様子

CHECK!



委員会って？

県の仕事は、非常に幅広く複雑化しており、会期中の本会議の中だけで、たくさんの議案や必要な議決事項をきめ細かく審議することは困難です。そこで、これらを効率よく審議するため、専門的かつ詳細に審査する議会の機関として、少人数の議員で構成する委員会が設置されています。

委員会には常任委員会と特別委員会があり、群馬県議会では現在、総務企画・健康福祉・環境農林・産経土木・文教警察の5つの常任委員会と4つの特別委員会が設置されています。

このほか、7月に実施した県外調査は、次のとおりです。

総務企画常任委員会

■調査先 山形県
■日程 令和7年7月29日～30日
※31日の調査は津波警報の発令により中止
■調査目的・対象
①文化づくりの推進…山形市文化創造都市課
②新たな重要施策の企画…やまがたクリエイティブシティセンターQ1（キューイチ）

健康福祉常任委員会

■調査先 福井県、石川県、富山県
■日程 令和7年7月23日～25日
■調査目的・対象
①少子化対策・青少年健全育成の推進…福井県庁
②保健・医療・福祉の総合調整…石川県老人福祉施設協議会、独立行政法人国立病院機構金沢医療センター
③保健医療対策の充実…学校法人金沢医科大学
④保健医療対策の充実…国立大学法人富山大学和漢医薬学総合研究所

環境農林常任委員会

■調査先 福井県、石川県、富山県
■日程 令和7年7月23日～25日
■調査目的・対象
①食料・農業・農村振興対策…越前市役所
②林業振興対策…株式会社中東
③食料・農業・農村振興対策…農事組合法人んなーがら上野宮農組合
④環境対策…YKK株式会社

産経土木常任委員会

■調査先 石川県、富山県
■日程 令和7年7月23日～25日
■調査目的・対象
①古民家再生・活用推進…金沢古民家リサイクルの会
②中小企業振興・スタートアップ支援…北陸先端科学技術大学院大学未来創造イノベーション推進本部
③災害復旧対策…石川県庁土木部
④中小企業振興…（株）松井機業

文教警察常任委員会

■調査先 東京都、沖縄県
■日程 令和7年7月29日～31日
■調査目的・対象
①警察体制の確立…警視庁本部
②教育体制の確立…沖縄科学技術大学院大学
③社会教育の推進…沖縄県立図書館
④教育体制の確立…沖縄県立真和志高等学校

質疑及び一般質問

各議員の質問の中から1問をピックアップし、その要旨を掲載します。
令和7年9月24日、25日、29日に開催された質疑及び一般質問では、次の議員が質問を行いました。

CHECK! 白熱議論を映像でご覧ください!
下の各議員の横にある二次元コードから、掲載の質疑及び一般質問の映像を見ることができます

9月24日 (水)



金井 康夫 自由民主党
(沼田市)



▶こんにゃくの消費拡大に向けた取組について

こんにゃくいもの価格低迷に対する県の認識と、こんにゃくの消費拡大に向けた取組について伺いたい。

A 知事

日本人の食生活の変化等により、こんにゃくの消費は減少している。消費拡大に向けて、県内小中学校への食材提供、生産地の小学校に、ぐんまちゃんの型抜きができる「手作りこんにゃくキット」の配布を計画している。また、こんにゃく生産者とのPR動画や、ネットショッピングでの製品の紹介等も行ってきた。近年では、含有成分であるマンノースが尿路感染症の予防に期待されている。今後も、需要喚起・消費拡大を図りたい。



栗野 好映 つる舞う
(安中市)



▶「群馬パーセントフォーアート※1」について

「群馬パーセントフォーアート」の具体的な取組と、障害のある方々による優れたアート作品の活用を図ることについて伺いたい。

A 地域創生部長

企業とアートを組み合わせた群馬モデル形成事業として(株)SUBARUの工場でのアート作品の展示等を行った。群馬県障害者芸術文化活動センター「こ・ふあん」を運営し、県内企業のギャラリーでの作品展示など福祉に留まらない取組を推進している。優れた作品を生み出す障害のある方を一人のアーティストとして接することが大切であり、自立と社会参加にもつながる取組を支援していきたい。



松本 基志 自由民主党
(高崎市)



▶米国関税措置について

米国関税措置に対する県の受け止めと対策について伺いたい。

A 知事

群馬県は、自動車関連企業が多数集積しており、米国関税措置の影響を最も受ける地域の一つである。また、県内企業からは今後の影響を懸念する声も多い。このことから、制度融資の融資枠拡大や、新分野参入に挑戦する中小企業、農畜産物の輸出に取り組む生産者の後押しも行っていく。また、経済状況の変化に対応するため、デジタル・クリエイティブ産業の創出にも引き続き取り組んでいく。



後藤 克己 リベラル群馬
(高崎市)



▶堤ヶ岡飛行場跡地の活用について

堤ヶ岡からイノベーションを創出するには、スタートアップ支援、研究開発及び交流の拠点が必要と考えるがいかがか。

A 知事

「新しいことは群馬で試す」をコンセプトに「全県リビングラボ」構想の中でスタートアップ支援にも積極的に取り組んでいる。県内企業と欧州スタートアップとのマッチングや群馬からスタートアップを生み出す施策を展開している。新しい技術やアイデアを持つスタートアップ企業、研究機関などが堤ヶ岡に集まり繋がることで、持続的にイノベーションが生まれるよう高崎市と協力していきたい。

9月25日 (木)



追川 徳信 自由民主党
(高崎市)



▶大河ドラマ化される小栗公について

小栗公に対する認識と大河ドラマ化決定に対する思いについて伺いたい。また、大河ドラマ化を契機とした観光振興等の取組について伺いたい。

A 知事

小栗上野介忠順公は、横須賀製鉄所を建設するなど、新しい日本を切り開こうとした英傑であると認識している。群馬県とゆかりのある小栗公が2027年のNHK大河ドラマの主人公に決定したことは、知事としてうれしく思う。高崎市と協力し、ロケ地の提案や撮影支援を積極的に行うことや、小栗公ゆかりの地域資源を活かした県内への観光誘客にもつなげてまいりたい。



薬丸 潔 公明党
(太田市)



▶自動車のBEV化※2に対する支援について

BEV化の展望を見通すことが難しい状況では、可能な限り正確な情報の収集と企業への情報提供が重要であるが、県の取組と今後の方針について伺いたい。

A 産業経済部長

BEVの世界販売台数は、短期的には鈍化が見られるものの、長期的には成長が続いていくと見込まれている。群馬県では、産業支援機構内に自動車サプライヤー支援センターを設置し、BEV化に関する情報の収集と提供等を行ってきた。また9月補正予算では、国際的な展示会への出展支援事業を盛り込んだ。今後も、正確な情報を把握し提供することで、企業の経営判断に役立つよう努めてまいりたい。



鈴木 数成 自由民主党
(前橋市)



▶学校に通えていない児童生徒への支援について

学校に通えていない児童生徒の状況と支援について伺いたい。

A 教育長

学校での学びにつながりにくい児童生徒は、県内に4,700人おり、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを拡充してきた。昨年度、ワンストップ相談窓口『心と学びのサポートセンター「つなぐん」』と3Dメタバース上の学びの場「つなサポ」を開設した。フリースクールへの財政的支援なども含め、関係機関とも連携しながら子どもたちの社会的自立を目指していきたい。



大沢 綾子 日本共産党
(高崎市)



▶ぐんま賃上げ促進支援金について

より多くの企業に支援金がいきわたるよう、申請要件の緩和が必要と考えるがいかがか。

A 産業経済部長

現在の申請状況は、5万人分、25億円の予算額に対し、一割強の約6,500人分、約3億2千万円となっている。申請要件については、賃上げ率5%以上、5万円、事業者当たり100万円、さらにパートナーシップ構築宣言の登録がある。現時点では具体的な見直しについて、内容を示す状況ではないが、現在の要件の中で、必要とされる緩和がどのようにできるか検討しているところである。

9月29日 (月)



斉藤 優 自由民主党
(伊勢崎市)



▶県道桐生伊勢崎線バイパスについて

県道桐生伊勢崎線バイパスの現状と今後の進め方について伺いたい。



A 県土整備部長

現在、道路線形や主要構造物などを決めるための道路予備設計を実施するとともに、懸案の男井戸川調節池に自生する希少種の保護対策や、国指定史跡「上野国佐位郡正倉跡」への影響などの検討を進めている。本年10月には地元説明会を開催し、伊勢崎市との連携のもと、地元の皆様をはじめとする関係者のご理解やご協力をいただきながら、早期事業着手に向けて取り組んでいきたい。



金沢 充隆 つる舞う
(藤岡市・多野郡)



▶公正な職務の執行について

県内自治体で公正な職務の執行を損なう不祥事が相次いでいる。綱紀の保持や内部統制の徹底が必要と考えるが今後の取組を伺いたい。

A 知事

本県の内部統制制度は、「群馬モデル」として、知事が強いリーダーシップを発揮して取り組んでいる。また、4名の弁護士チームによる相談体制を構築し、内部統制の実効性を高めている。今般の県内の不祥事を受け、改めて職員に対して、綱紀保持の徹底と内部統制や働きかけへの対応について周知した。今後も、この制度をしっかりと運用し、組織風土として根付くよう継続して取り組みたい。



高井俊一郎 自由民主党
(高崎市)



▶ぐんまちゃん戦略の将来展望について

ぐんまちゃんのブランド化と今後の展開について見解を伺いたい。

A 知事

ぐんまちゃんのブランド化は、群馬県全体に経済効果を生み出す未来への投資の一つと考え、ぐんまちゃんの認知度向上に向けてアニメ制作などのプロモーションを行ってきた。今後は、プロモーションやグリーティングスペース整備等により、関連商品の売上増加や観光誘客を図り、県内経済の活性化にもつなげたい。また、IPビジネスの側面も強化し、群馬モデルの確立を目指していきたい。



久保田順一郎 自由民主党
(邑楽郡)



民間病院に対する支援について

地域医療を担っている中小規模の民間病院は厳しい経営状況にあるが、県の対応について伺いたい。

A 健康福祉部長

数度にわたり物価高騰対策として医療機関に支援金を支給し、今年度は職員の賃上げ等のための業務効率化や生産性向上に取り組む医療機関への補助も行っている。また、全国知事会を通じ国に物価や賃金の上昇を適時適切に診療報酬に反映させる仕組みなどを求めてきた。県内医療機関の実情を国に伝え、報酬改定や緊急的な財政支援などを求め、県としても必要な対策を検討していきたい。

※1 群馬パーセントフォーアート…県予算の一定割合をアート振興に支出する取組。令和5年に全国で初めて条例を制定した。
※2 自動車のBEV化…「Battery Electric Vehicle」の略で、ガソリンを使わず電気のみを使って走る車。走行中に二酸化炭素を排出しないため、環境に優しいエコカーとして近年世界的に普及し始めている。



若者の政治への関心を高める取組

「ぐんまシチズンシップ・アカデミー」を開催！

開催結果の
詳細はこちら



若者の政治への関心を高めるため、第3回前定期例会中の9月24日(水)に、「ぐんまシチズンシップ・アカデミー」を開催し、県内の5大学から計21名が参加しました。

大学生の皆さんは、本会議を傍聴した後に県議会議員と積極的に意見交換を行い、政治や議会への関心を深めました。

【参加大学】 県立女子大学、県立県民健康科学大学、高崎経済大学、関東学園大学、新島学園短期大学



▲議場内で一般質問のやりとりを傍聴



▲議員との意見交換

令和5年4月に行われた群馬県議会議員選挙における群馬県全体の投票率は39.51%で、前回より3.98ポイント下がりました。現在、いずれの選挙でも他の年代と比べて、若年層の投票率は低い水準にとどまっていることから、群馬県議会では、本事業のほかにも議員が高校を訪問して生徒と意見交換をする取組を行うなど、主権者教育に力を入れています。

参加学生の感想



関東学園大学1年 曾根 蓮さん

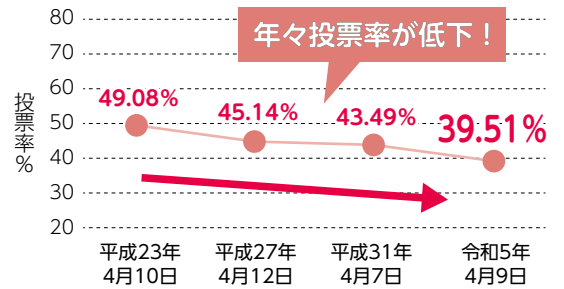
議会を傍聴し、県政を身近に感じられ、たいへん貴重な体験になりました。意見交換では、自分たちの持っていた疑問が解消でき、県議会についての理解が深まったと思いました。議員さんは、とても優しく、質の高い回答が返ってくるので、とてもためになりました。今回参加して、身近に県政を感じることで、選挙にも積極的に行こうと思いました。



県立女子大学3年 藤田 理佐さん

一般質問など、普段聞けないことを議員さんから直接聞くことができとても満足です。また、政策についてもしっかり考えるなど新しい視点が得られました。意見交換では、例えば、私たちが義務教育を受けていたときには手話について多くの人の関心が低かったのが、この数年で変化してきたなど、手話に限らず教育の変化があったことがわかりました。後輩の人たちにも、ぜひ参加してほしいと思いました。

群馬県議会議員選挙における投票率の推移



参加者アンケート

- Q 「ぐんまシチズンシップ・アカデミー」への参加を契機に、選挙に行くべきとの気持ちが強まりましたか？
- A 参加者の84%が、「強まった」「やや強まった」と回答しました。
- 変わらない 16%
やや強まった 10%
強まった 74%

※「変わらない」と答えたのは3名で、その理由は「もともと選挙に行こうと思っていたから」でした

参加議員の感想

●群馬県議会 井下 泰伸議長



意見交換では、身近なこと、自分に関心があることを中心に議員に質問をしていただき、皆さんが積極的に参加している姿を見て、大変うれしくなりました。これからも若い人たちと議員との交流をととして、議員が何をやっているのか、議会がどんなことをやっているのかを知っていただき、議会をより身近に感じていただきたいと思います。

NEWS

在伯群馬県人文化協会創立80周年記念式典及びサンパウロ州・群馬県姉妹提携45周年記念式典等に出席しました

在伯群馬県人文化協会より、8月31日に開催された在伯群馬県人文化協会創立80周年記念式典及びサンパウロ州・群馬県姉妹提携45周年記念式典への招待があり、井下泰伸県議会議員が出席しました。長年にわたる移住関係者の労苦と功績を称えとともに、現地県人会との交流やサンパウロ州議会・州政府への訪問などを行いました。



祝辞を述べる井下議長

地方議会が進める主権者教育

全国都道府県議会議長等会は、これからの地域を担う子どもたちに、身近な課題を自分のこととして考えることの大切さや、地方議会・議員の役割を周知するため、人気漫画『葬送のフリーレン』のキャラクターを使用した主権者教育用リーフレットを作成しました。

クイズや豆知識もある特設サイトは、こちらから▶



©山田鐘人・アベツカサ/小学館

議員異動のお知らせ

相沢崇文 議員 自由民主党→無所属 (令和7年6月26日)
星名建市 議員 自由民主党→辞職 (令和7年7月24日)

Information

県議会だより電子書籍版(カタログポケット)は、スマートフォンや、タブレット端末等でご覧になれます。音声読み上げ機能(10言語)にも対応しています。閲覧方法は、こちらからご確認ください。



過去の県議会だよりは、こちらからご覧ください。



県議会ホームページ 群馬県議会 検索
県議会の最新情報は公式 SNS でも発信しています。



群馬県議会YouTube

群馬県 YouTube 公式チャンネル tsulunon



- 「県議会だより」は年4回発行しています。次号は、令和8年1月1日(木)発行予定です
 - 「県議会だより」のご意見については、政策広報課へお寄せください
- ☎ 027-226-4131 FAX 027-221-8201 ✉ giseisaku@pref.gunma.lg.jp

令和7年第3回後期定例会のご案内

会期は11月21日から12月12日までの予定です。

テレビやインターネットによる中継をしています。ぜひご覧ください。
本会議・委員会は、どなたでも傍聴することができます。

月日	曜日	議事予定	月日	曜日	議事予定
11月21日	金	本会議 (後期開会・提案説明)	4日	木	常任委員会
27日	木		5日	金	
28日	金	本会議 (質疑及び一般質問)	9日	火	特別委員会
12月2日	火		12日	金	本会議 (委員長報告・議決・閉会)

※会期は予定ですので、変更される場合もあります。(開会はおおむね午前10時からです。)

■県議会中継

テレビ 群馬テレビ 午前10時～〈生中継〉

本会議(質疑及び一般質問)をご覧ください。



インターネット 県議会ホームページ【議会中継】
(生中継・録画)

本会議(全日程)をご覧ください。



スマートフォンでの
視聴はこちらから↑